



平成23年9月22日

No. 9



嬉野市立吉田中学校
文責 中野

応急手当講習会がありました



食健康委員会の『食と健康に関する講演会を開こう』という9月の目標の一環で、嬉野消防署の方にきていただき、応急手当講習会を開きました。特に、吉田中学校にも設置してあるAEDの使い方を中心に、人形を使って、実技もおこなうことができました。今後、この経験がどこかで役に立つことがあるかもしれません。ただ、1回教えてもらっただけでは、忘れてしまうことがありますので、今後も積極的に講習会に参加して、身につけておきましょう。

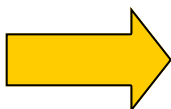


嬉野消防署員の
尾崎さん、峰川さん山田さん、古川さん

①まず、応急手当の基本的なことをスライドで説明していただきました。



②次に、男女別の4班に別れて実技をおこないました。



吉田中学校には、
AEDが事務室
前の黄色い箱の
中にあります。



AEDを使った救命法

- ①倒れている人を発見したら声をかける
「大丈夫ですか？」
- ②反応なければ、周囲の人を呼ぶ。
「119番お願いします」「AEDお願いします」
- ③呼吸の確認をする。
- ④呼吸の確認ができなければ、人工呼吸(2回)
これは省いてもかまいません。
- ⑤心臓マッサージを30回おこなう。
- ⑥AEDがきたらAEDの電源を入れる。
- ⑦AEDの指示に従う。
- ⑧AEDの指示にしたがい、ショックを与えたらまた心臓
マッサージを再開する。(人工呼吸2回心臓マッサージ30
回)



救急車がくるまで続けることが大切